事務	事業名	小学	校の	施設	整備		<b>款</b> 7	項 2	目 5	事業 1	整理番号	503
担当	部課名	政策約	圣営部	77営繕	課		<b>係名</b> 管理	里計画係	連絡先 電話番号	1553	昨年度 整理番号	513
(:	平成23	年度担当部	部課名	ፈ)		政策経	営部営繕調	果 果		事業区分	投資事業	
	事業開	<mark>開始</mark> 昭和	•		年度							主要事業
	対象	□個人 □	世帯	<b>∮</b> □	団体 ✓ そ	の他 口内	部管理	根拠 (1)	学校教育	法第5条		
	区立力	学校の児	童•生	<b>E徒、</b> 养	数職員及び	学校施設系	川用者	法令 等 (2)	地方自治	去第180条¢	$\mathcal{D}2$	
	事業σ	つ目的・目標	票(文	対象を	どのようなキ	犬態にしたし	いのか)	活動指標。	名(式)			
					有していた で環境の変化			(1) 改修	工事実施村	交数		
事務	れる水	、準との乖离	能起	こりま	す。低下した	た機能の回	復や、新					
務事業		標とします。		CINXII	□ G [H] ∧>. Ø (	>以以下	# E117C	(2)				
の概	活動内	內容(事務	事業	の内容	容、やり方、	手順)		成果指標	*	(代)=適当	な指標がない場	合の代替指標
要					環境の維持 役・設備の		るため、	成果指標名	(1) 施設	改修実施が	トイクル	
								算定式・指標 の説明等	実施	校数×15年	₣÷改修までの約	圣過年数の和
								成果指標名	(2)			
								算定式・指 の説明等	票			
	E A				21年度	22年	F度	23年	F度	24年度	計画(目標値)に	
		区分		単位	実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対する23年度の 達成率 %	
	活動指	i標(1)	1	件(校)	74	28	67	32	35	25	109.4	
指	活動指		2									
標	成果指		3	%	67.1	77.0	71.9	77.0	73.9	77.0	96.0	
	成果指		4									
	事業費		<b>⑤</b>									
	(内)投		•	千円	858,980	717,963	711,112		320,656	•	23年度予算執行	
	(由) 禾	資的経費等 —————————	6	千円	858,980	717,963	711,112	351,232	320,656	491,845	特記	事項
	(内)委職員数(	託費	7	千円	858,980 858,333	717,963 716,823	711,112 710,157	351,232 350,132	320,656 319,738	491,845 490,745	<b>特記</b> ○前年度事業費減の理由	<mark>事項</mark> 費より10.0%以上
	職員数(記	常勤   非常勤)		千円	858,980	717,963 716,823 3.30 0.00	711,112	351,232 350,132 2.90 0.00	320,656 319,738 1.70 0.00	491,845 490,745 3.19 0.00	特記 ○前年度事業 減の理由 ・学校教育施設 は、小・中学校会	<b>事項</b> 費より10.0%以上 の整備計画 全体で対象校を
総事	職員数(著 人 件	常勤   非常勤)  内) 常勤職員 分(超勤分含)  (内) 非常勤	7	刊	858,980 858,333 3.56 0.00	717,963 716,823	711,112 710,157 3.15 0.00	351,232 350,132 2.90 0.00	320,656 319,738	491,845 490,745 3.19 0.00	特記 ○前年度事業 減の理由 ・学校教育施設 は、小・中学校会 決定しています おいては、小・中	事項 事功 身より10.0%以上 の整備計画 全体で対象校を が、23年度に 『学校ともに22
総事業費	職員数 (計算) (計算) (計算) (計算) (計算) (計算) (計算) (計算)	常勤   非常勤) (内) 常勤職員分(超勤分含)	<ul><li>7</li><li>8</li><li>9</li></ul>	千円       千円       人       千円	858,980 858,333 3.56 0.00 31,609	717,963 716,823 3.30 0.00 29,436	711,112 710,157 3.15 0.00 28,098	351,232 350,132 2.90 0.00 25,810	320,656 319,738 1.70 0.00 15,130	491,845 490,745 3.19 0.00	特記 ○前年度事業乳減の理由 ・学校教育施設 は、小・中学校会 決定しています	事項
事業費.	職員数(を 人件費 総事業 単位あ	常勤   非常勤) (内) 常勤職員 (力) 超勤分含) (内) 非常勤 職員分 費⑤+⑨+⑩	<ul><li>7</li><li>8</li><li>9</li><li>10</li></ul>	千円         千円         人         千円         千円	858,980 858,333 3.56 0.00 31,609	717,963 716,823 3.30 0.00 29,436	711,112 710,157 3.15 0.00 28,098	351,232 350,132 2.90 0.00 25,810	320,656 319,738 1.70 0.00 15,130	491,845 490,745 3.19 0.00 28,391	特記 ○前年度事業乳減の理由 ・学校教育施設は、小・中学校会決定していますおいては、小・中	事項
事業費・コス	職員数(デ 人件費 (単 総事業) 単位あ(们)-(高)	常勤   非常勤) [内)常勤職員分(超勤分含) [内)非常勤職員分(超勤分含) (内)非常勤 職員分 費(多)+(⑨+(⑩) たりコスト ) ÷ (1) 受益者負担分	<ul><li>7</li><li>8</li><li>9</li><li>10</li><li>11</li></ul>	千円         千円         人         千円         千円         千円         千円	858,980 858,333 3.56 0.00 31,609 0 890,589	717,963 716,823 3.30 0.00 29,436 0 747,399	711,112 710,157 3.15 0.00 28,098 0 739,210	351,232 350,132 2.90 0.00 25,810 0 377,042	320,656 319,738 1.70 0.00 15,130 0 335,786	491,845 490,745 3.19 0.00 28,391 0 520,236	特記 ○前年度事業乳減の理由 ・学校教育施設は、小・中学校会決定していますおいては、小・中	事項
事業費・コスト把	職員数は、任費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	武費 常勤   非常勤) 内)常勤職員 分(超勤分含) (内)非常勤 競員分 費(多)+(多)+(① かしたりコスト り・(1) 受益者負担分 国助金等	7 8 9 10 11 12	千円     千円       千円     千円       千円     千円       千円     千円       千円     円	858,980 858,333 3.56 0.00 31,609 0 890,589 427,149	717,963 716,823 3.30 0.00 29,436 0 747,399 1,051,286	711,112 710,157 3.15 0.00 28,098 0 739,210 419,373	351,232 350,132 2.90 0.00 25,810 0 377,042	320,656 319,738 1.70 0.00 15,130 0 335,786	491,845 490,745 3.19 0.00 28,391 0 520,236	特記 ○前年度事業乳減の理由 ・学校教育施設は、小・中学校会決定していますおいては、小・中	事項
事業費・コスト	職員数は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	常勤   非常勤) (内) 常勤職員 (分(超勤分含) (内) 非常勤 競員分 (内) 非常勤 競員分 (内) 非常勤 競員分 (内) 非常勤 競員分 (本りコスト ) - (1) 受益者負担分 国助からの 哺助からの 哺助からの 哺助からの にいる	7 8 9 10 11 12 13 14 15	千円       十二       十二 <t< th=""><th>858,980 858,333 3.56 0.00 31,609 0 890,589 427,149 0 63,848 33,003</th><th>717,963 716,823 3.30 0.00 29,436 0 747,399 1,051,286 0 65,135 37,240</th><th>711,112 710,157 3.15 0.00 28,098 0 739,210 419,373 0 29,122 90,446</th><th>351,232 350,132 2.90 0.00 25,810 0 377,042 806,563 0 38,000</th><th>320,656 319,738 1.70 0.00 15,130 0 335,786 432,286</th><th>491,845 490,745 3.19 0.00 28,391 0 520,236 1,135,640</th><th>特記 ○前年度事業乳減の理由 ・学校教育施設は、小・中学校会決定していますおいては、小・中</th><th>事項</th></t<>	858,980 858,333 3.56 0.00 31,609 0 890,589 427,149 0 63,848 33,003	717,963 716,823 3.30 0.00 29,436 0 747,399 1,051,286 0 65,135 37,240	711,112 710,157 3.15 0.00 28,098 0 739,210 419,373 0 29,122 90,446	351,232 350,132 2.90 0.00 25,810 0 377,042 806,563 0 38,000	320,656 319,738 1.70 0.00 15,130 0 335,786 432,286	491,845 490,745 3.19 0.00 28,391 0 520,236 1,135,640	特記 ○前年度事業乳減の理由 ・学校教育施設は、小・中学校会決定していますおいては、小・中	事項
事業費・コスト把	職員人件費 総位(1)一(6) 財源	武費 常勤   非常勤) 内)常勤職員 分(超勤分含) (内)非常勤 職員分 費(5)+(9)+(10) たりコスト )÷(1) 受益者負担分 国前助から金等 のの他の ものの ものの ものの ものの ものの ものの もの	7 8 9 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	千円     十二	858,980 858,333 3.56 0.00 31,609 0 890,589 427,149 0 63,848 33,003 0	717,963 716,823 3.30 0.00 29,436 0 747,399 1,051,286 0 65,135 37,240 0	711,112 710,157 3.15 0.00 28,098 0 739,210 419,373 0 29,122 90,446 0	351,232 350,132 2.90 0.00 25,810 0 377,042 806,563 0 38,000 0	320,656 319,738 1.70 0.00 15,130 0 335,786 432,286	491,845 490,745 3.19 0.00 28,391 0 520,236 1,135,640 0	特記 ○前年度事業乳減の理由 ・学校教育施設は、小・中学校会決定していますおいては、小・中	事項
事業費・コスト把	職	常勤   非常勤) (内) 常勤職員分(超勤分常) (内) 非常勤) (内) 非常勤) (市) 計算 (力) 非常勤) (市) 計算 (力) 计算 (力	7 8 9 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	冊     冊     日     冊 </th <th>858,980 858,333 3.56 0.00 31,609 0 890,589 427,149 0 63,848 33,003 0 96,851</th> <th>717,963 716,823 3.30 0.00 29,436 0 747,399 1,051,286 0 65,135 37,240 0 102,375</th> <th>711,112 710,157 3.15 0.00 28,098 0 739,210 419,373 0 29,122 90,446 0 119,568</th> <th>351,232 350,132 2.90 0.00 25,810 0 377,042 806,563 0 38,000 0 38,000</th> <th>320,656 319,738 1.70 0.00 15,130 0 335,786 432,286 0 17,655</th> <th>491,845 490,745 3.19 0.00 28,391 0 520,236 1,135,640 0 0 0</th> <th>特記 ○前年度事業乳減の理由 ・学校教育施設は、小・中学校会決定していますおいては、小・中</th> <th>事項</th>	858,980 858,333 3.56 0.00 31,609 0 890,589 427,149 0 63,848 33,003 0 96,851	717,963 716,823 3.30 0.00 29,436 0 747,399 1,051,286 0 65,135 37,240 0 102,375	711,112 710,157 3.15 0.00 28,098 0 739,210 419,373 0 29,122 90,446 0 119,568	351,232 350,132 2.90 0.00 25,810 0 377,042 806,563 0 38,000 0 38,000	320,656 319,738 1.70 0.00 15,130 0 335,786 432,286 0 17,655	491,845 490,745 3.19 0.00 28,391 0 520,236 1,135,640 0 0 0	特記 ○前年度事業乳減の理由 ・学校教育施設は、小・中学校会決定していますおいては、小・中	事項
事業費・コスト把	職人件費・おんのでは、「は、「は、」をは、」をは、「は、」をは、これ、」をは、「は、」をは、これ、これ、これ、これ、これ、これ、これ、これ、これ、これ、これ、これ、これ、	常勤   非常勤) (内) 常勤分割 (内) 非勤分常 (内) 非勤分常 (内) 非劳劳力 (力) 非常 (力) 非常 (力) 十分 (力) (力) 十分 (力) 十分 (力)	7 8 9 0 10 10 10 13 16 16	千円     十二	858,980 858,333 3.56 0.00 31,609 0 890,589 427,149 0 63,848 33,003 0	717,963 716,823 3.30 0.00 29,436 0 747,399 1,051,286 0 65,135 37,240 0	711,112 710,157 3.15 0.00 28,098 0 739,210 419,373 0 29,122 90,446 0	351,232 350,132 2.90 0.00 25,810 0 377,042 806,563 0 38,000 0 38,000 339,042	320,656 319,738 1.70 0.00 15,130 0 335,786 432,286	491,845 490,745 3.19 0.00 28,391 0 520,236 1,135,640 0 0 0 0 520,236	特記 ○前年度事業乳減の理由 ・学校教育施設は、小・中学校会決定していますおいては、小・中	事項

_		平成24年度	杉並区事務	<mark>务事業評価</mark> 表	₹	整理	番号 503
			内 容		規模	単位	事業費(千円)
2		井荻小学校校舎外壁	補修工事				55,335
3	(1)主な取組み	東田小学校校舎外壁	補修工事				50,715
年度	(1)主な収組み	大宮小学校校舎外壁	補修工事				46,200
の		西田小学校水飲栓直	結給水工事				21,420
事業		その他(和田小学村	交水飲栓直結給水	工事 ほか	)		146,986
実施状況	(2)事業実績	学校における良好な に基づき実施しました 事、給食室改修工事、 ました。 改築時期を見	。具体的には、校舎 便所・排水管改修	是上防水工事、校工事、 照明設備改修	舍外壁補修工事、 逐工事、雨水流出抑	屋内運 制対第	動場床改修工 受工事等を行い
<i>7</i> ,0	. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	工事、災害復旧工事を		より 110 で 11 たるよ 7 か	定で囚サブブ   中	文 (二的)	.仓、女主对水
	事業開始当初から 現在までの変化	平成12年度以降、耐力 む中、改築を計画的に 重要性は大きくなって	こ行う必要があります				
事		学校利用者からは、核	5个の作りが准して	ない 内壮の汚れが	(日立の笠の投協な	.西ルナフ	ひょう また
業環	事業に対する住民の	便所改修や校庭整地	、バリアフリー化等を	を求められています。	近隣住民からは、	周囲の	
境	意見 (事業に対する期待・	項道路)のセットバック	′、校庭の土埃対策、	、工事騒音対策等を	求められています。		
の変	要望・苦情など)						
化		今後、建物の耐用年数					
		教育環境の維持・向」す。	上を図るためには、野	見在以上のローテー	ションで改修を行っ	ていく	必要がありま
	今後の予測	7 0					
		施設機能の維持保全改修、改善に取り組み					
		情勢の変化や改修・改					7 IXCO, ILA
	評価と課題						
	今後の方向性	I 事業の方向性	● 拡 充	○ 現状維持	○縮 小	C	廃 止
改善	(見直しの視点)	Ⅱ 事業の改善	○事	業内容の変更	○ 実施方法(	の変更	
•		としていくため、機能や					
見直		めの耐用年数(およそ5 ります。多額の費用を7					
ī		整を図りながら、改修計					
の方							
向							
中							
長期							
$\sim$							
特記							
事項							

							丁丁汉				<b>川</b> 1		
事務	事業名	<b>占</b>	学村	交の	施設整	<b>E</b> 備		<b>款</b> 7	項 3	目 3	事業 1	整理番号	515
担当	部課名	<b>3</b> 政	策組	E営部	祁営繕詞	果		<mark>係名</mark> 管理	里計画係	連絡先電話番号	1553	昨年度 整理番号	527
(	平成2	3年度担	当当	部課	名)		政策経	営部営繕詞	 果		事業区分	投資事業	
	事業院	<mark>開始</mark> 昭	和	<b>V</b>		年度							主要事業
	対象	□個人		世帯	<b>∮</b> □ 団	体   ✓ そ	の他 □内	部管理	根拠 (1)	学校教育	が法第5条		
	区立。	中学校の	り児重	<b>童•</b> 生	E徒、教	職員及び常	<b>쓛校施設利</b>	用者	法令	地方自治	治法第180条	D2	
	事業の	の目的・	目標	<b>杖</b> )	対象をと	のような状	態にしたい	のか)	活動指標	名(式)			
事務事業	化に』 れるオ に求る	kり低下 k準との	する。 乖離 水準	と共にも起	こ教育!	「していた機 環境の変化 「。低下した 高めるため	により新た 機能の回復	に求めら 夏や、新た	(1) 改修 (2)	工事実施	校数		
の				車業	の内容	、やり方、	毛順)		成果指標	·×	(化)=滴坐	な指標がない場	<b>温全の代청指標</b>
概要						環境の維持		るため、大					
	規模引	<b>쌏修を</b> 中	小小	にた	施設•詢	投備の整備	を行う。		成果指標名	1(1) 他記	设改修実施 <sup>1</sup>	アイクル	
									算定式・指標の説明等	<mark>標</mark> 実力	<b>亱校数×15</b> Φ	手÷改修までの	経過年数の和
									成果指標名	i (2)			
								算定式・指標の説明等	標				
	70			22/11	21年度	22年	F度	23年	<b></b>	24年度	計画(目標値)に		
		区分			単位	実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対する23年度の 達成率 %	
	活動指	<b>信標(1)</b>		1	件(校)	33	13	28	77	14	13	18.2	
扣	活動指	<b>旨標(2)</b>		2									
標		<b>1</b> 標(1)		3	%	75.0	77.0	70.3	77.0	71.4	77.0	92.7	
		f標(2)		4									
	事業費			5	千円	342,034	373,726	366,987	,	193,21	<u> </u>	23年度予算執行	
		と資的経費 	等	6	千円	342,034	373,726	366,987	208,667	193,21		O*F**	<mark>事項</mark> 費より10%以上減
	(内)氢	₹ 記 貸  (常勤   非常	÷#+)	<ul><li>7</li><li>8</li></ul>	千円 人	342,034 1.44 0.00	373,726	366,987		193,21	7 280,038	の理由	RODIO/9/37/3/
			3 王川/	0	$\sim$		1 701 0 00	1 72 0 00	2 10 0 00	2 10 0 0	0 1 01 0 00	• 学校教育協設	の敷備計画
総		(内)常勤耶		<u>(a)</u>			<u> </u>		2.10 0.00			は、小・中学校会	全体で対象校を
総事業	件。	分(超勤分 (内)非常	含)	9	千円	12,786	15,164	15,432	18,690	28,39	1 16,109	は、小・中学校 決定しています おいては、小・「	全体で対象校を が、23年度に 中学校ともに22
事業	件費	分(超勤分 (内)非常 職員分	含) 勤	10	千円	12,786	15,164 0	15,432 0	18,690	28,39	1 16,109 0 0	は、小・中学校会 決定しています	全体で対象校を が、23年度に 中学校ともに22 象校及び事業
事業費・「	大件費 総事業 単位あ	分(超勤分 (内)非常 職員分 費⑤+⑨	含) 勤 +①		千円	12,786	15,164	15,432	18,690 0 227,357	28,39	1 16,109 0 0 8 296,147	は、小・中学校: 決定しています おいては、小・「 年度より工事対	全体で対象校を が、23年度に 中学校ともに22 象校及び事業
・コス	総事業単位を(①)-(6)	分(超勤分 (内)非常 職員分 費⑤+⑨	含) 勤 +⑪ 、ト	10	千円 千円 千円	12,786 0 354,820	15,164 0 388,890	15,432 0 382,419 551,143	18,690 0 227,357 242,727	28,39 221,60 2,027,92	1 16,109 0 0 8 296,147	は、小・中学校: 決定しています おいては、小・『 年度より工事対 費が減少しまし	全体で対象校を が、23年度に 中学校ともに22 象校及び事業
・コスト把	総事業単位あ(①)-⑥	分(超勤分 (内)非常 職員分 達費(5+9) あたりコス ))÷(1) 受益者負担 国からの	含) 勤 +⑪ よト 担分	① ① ① ① ②	千円 千円 千円	12,786 0 354,820 387,455	15,164 0 388,890 1,166,462	15,432 0 382,419 551,143	18,690 0 227,357 242,727	28,39 221,60 2,027,92	1 16,109 0 0 8 296,147 9 1,239,154	は、小・中学校: 決定しています おいては、小・「 年度より工事対 費が減少しまし	全体で対象校を が、23年度に 中学校ともに22 象校及び事業
・コスト	へ件費 総事業 単位あ (①)-⑥	分(超勤分 (内)非常 職員分 達費(5+9) 5たりコス ))÷(1) 受益者負担	含) 勤 +① .ト 旦分	① ① ① ② ③ ③	千円 千円 千円 円	12,786 0 354,820 387,455	15,164 0 388,890 1,166,462 0	15,432 0 382,419 551,143	18,690 0 227,357 242,727 0	28,39 221,60 2,027,92	1 16,109 0 0 8 296,147 9 1,239,154 0 0	は、小・中学校: 決定しています おいては、小・「 年度より工事対 費が減少しまし	全体で対象校を が、23年度に 中学校ともに22 象校及び事業
・コスト把	へ件費 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	分(超勤分 (内)非常 (内)非常 (表) (内) (表) (内) (内) (内) (内) (本) (内) (中) (内) (中) (内) (内) (内) (内) (内) (内) (内) (内) (内) (内	<u>含)</u> 勤 +① ト 担分	① ① ① ② ② ③ ③ ④ ④ ④ ④ ④ ④ ④ ④ ④ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥	+H       +H       +H       +H       +H       +H       +H       +H	12,786 0 354,820 387,455 0	15,164 0 388,890 1,166,462 0 16,822	15,432 0 382,419 551,143 0 22,227	18,690 0 227,357 242,727 0 0	28,39	1 16,109 0 0 8 296,147 9 1,239,154 0 0	は、小・中学校: 決定しています おいては、小・「 年度より工事対 費が減少しまし	全体で対象校を が、23年度に 中学校ともに22 象校及び事業
・コスト把	へ件費 業 単位の 財源 財源	分(超勤分常 (内) 非分 (内) 非 (内) 非 (内) 非 (大) (力) 受 (大) (力) で (大) (力) で (大	含) 動 +10 ト 日 計 16	① ① ① ① ③ ③ ③ ④ ④ ⑤ ⑤	千円 千円 千円 千円 千円	12,786 0 354,820 387,455 0 0	15,164 0 388,890 1,166,462 0 16,822	15,432 0 382,419 551,143 0 22,227	18,690 0 227,357 242,727 0 0	28,39	1 16,109 0 0 8 296,147 9 1,239,154 0 0 0 0	は、小・中学校: 決定しています おいては、小・「 年度より工事対 費が減少しまし	全体で対象校を が、23年度に 中学校ともに22 象校及び事業
・コスト把	へ件費 総 単位 が 財源 財源	分(超勤分常 (内員分・第一 (内員分・第一 (内員の第一 (大・1) 受 国補都補をの等の (本のののののののののののののののののののののののののののののののののの	含) (含勤 + 10	(10) (12) (13) (14) (15) (16)	+H         +H         +H         +H         +H         +H         +H         +H	12,786 0 354,820 387,455 0 0	15,164 0 388,890 1,166,462 0 16,822 0	15,432 0 382,419 551,143 0 22,227 0	18,690 0 227,357 242,727 0 0	28,39	1 16,109 0 0 8 296,147 9 1,239,154 0 0 0 0 0 0	は、小・中学校: 決定しています おいては、小・「 年度より工事対 費が減少しまし	全体で対象校を が、23年度に 中学校ともに22 象校及び事業

		平成24年度	杉並区事務	<b>务事業評価</b> 表	툿	整理	番号 515
			内 容		規模	単位	事業費(千円)
2		中瀬中学校校舎外壁袖	#修その他工事				76,020
3	(4) → +> <del>-</del> - +> <del>-</del> - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	杉森中学校校舎屋上隊	方水改修工事				39,690
年度	(1)主な取組み	富士見丘中学校校舎屋。	上防水改修工事•給1	食室屋上防水改修その	の他工事		26,643
の		天沼中学校防火シャッ	ター取替工事				20,979
事業		その他(中瀬中学校	交放送設備改修工具	事 ほか	)		29,885
実施		学校における良好な教					
状		に基づき実施しました。 事、給食室改修工事、	具体的には、校告』 便所・排水管改修コ	至上防水工事、仪管 「事、照明設備改修」	部外壁網修工事、 工事、雨水流出抑	EY)連男 制対策	加場床改修上 工事等を行い
況	(2)事業実績	ました。改築時期を見植 事、災害復旧工事を行		改修を行えるよう調整	整を図りつつ前年月	度に続き	き、安全対策工
		ず、火音吸山工事で门	V .40/C°				
		平成12年度以降、耐震	改修事業が本事業	から分離され別事業	<b>巻になりました。学</b> 校	交建物(	り老朽化が進む
	<b>市光明</b> 45.77 切 47.4.5	中、改築を計画的に行	う必要がありますが				
	事業開始当初から 現在までの変化	要性は大きくなっていま	= 9 0				
事業		学校利用者からは、校					
環	事業に対する住民の 意見	便所改修や校庭整地、 道路)のセットバック、核				ヨ囲の3	夹隘道路(二項
境 の	(事業に対する期待・			于 6年 日 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70			
変	要望・苦情など)						
化		今後、建物の耐用年数					
	<b>人後の</b> マ制	教育環境の維持・向上	を凶るにめには、現	仕以上のローアーン	/ヨンで以修を仃つ	ていくす	公安かめりよう。
	今後の予測						
		施設機能の維持保全や修、改善に取り組み、2					
	( ) -m o-	勢の変化や改修・改築				, 0 , 1	XCO(
	評価と課題						
		· 古米の土台ル					
	今後の方向性 (見直しの視点)	I 事業の方向性	● 拡 充	現状維持	○縮 小		廃 止
改善	(兄直しの祝点)	Ⅱ 事業の改善	○事	業内容の変更	〇 実施方法	の変更	
•	施設・設備は経年劣化があります。一方、建場	としていくため、機能や勢 めの耐用年数(およそ50	女育環境の維持・向 医)を経過する校舎	上を図るには、現在の増加が見るまれて	以上のローテーシ ており 改筑時期を	ョンで改	文修を行う必要 ながら効率的
見直	な改修を行う必要があ	ります。多額の費用をか	けて改修し、数年後	後に改築のため取壊	す等の無駄を生じ	た他な	いよう、学校適
しの	正配置計画等との調整	整を図りながら、改修計画	画を再構築する必要	ぶあります。			
方							
向							
中							
長期							
~ 741							
特記							
事							
項							

事務	務事業名 議会職員			人件	費		款 8	項	1	目	1	事業 1	整理番号	544
担当	部課	名 総務部	部職員	〕課			係名	給与伯	系	連絡電話	8先 番号	1519	昨年度 整理番号	558
(3	平成2	3年度担当部	部課名	<b>4</b> )		政策経	営部職員	課			予算	事業区分	既定事業	
	事業	開始 昭和		50	年度									主要事業
		☑ <b>個人</b> □ 職員(常勤・			団体 □そ	<mark>の他 ☑内</mark>	部管理	根拠法令等		地方杉並			-関する条例	
	事業	の目的・目標	票(文	対象を	どのような	伏態にした	いのか)	活動	1指標:	名(式	)			
事務事業	○勤	務成績等に意欲と能力を	基づく	くメリノ	リのある給	与制度を様	<b>葬楽し、職</b>		議会	職員	数(再	任用含む) 者の月平均		
の	活動	内容(事務	事業	の内容	容、やり方、	手順)		成果	指標		<b></b>	(代)=適当	な指標がない	場合の代替指標
概要	導能○無極の	員の勤務成 等により、メリカを高める。 務事を事務を事を 手の住民合の 共済組合の	Jハリロテムに テムに の納何	かある より申 月 給 寸、年	給与制度を 申請のあった 料及び手当 末調整等を	:構築し、職 :通勤・扶養 「を適正にす ご行うとともん	員の意名 長手当等の え給する。 こ、東京者	大 が 算定 の 説		標				
									式•指 <sup>;</sup> 明等	標				
	区分 単位 単位					22年		<u> </u>	23名    画	F度 	4-	24年度 計画	計画(目標値)に対する23年度の	
	江 番 十	<u></u> 指標(1)	<b>1</b>		<b>実績</b> 16	<u>計画</u> 17	<b>実績</b> 1	(目)	<u>標値)</u> 17	美	績 17	17	達成率 % 100.0	-
		音標(1) 	① ②	人	10	17		/	17		17	17	100.0	-
抽		告標(1)	3											
		指標(2)	4											-
	事業領	<b>費</b>	⑤	千円	159,731	172,134	170,82	23 1 <sup>-</sup>	70,775	16	9,391	157,525	23年度予算執行	字% 99.2
	(内)挡	设資的経費等	<b>6</b>	千円	0	0		0	0		0	0	特記	事項
	(内)	委託費	7	千円	0	0		0	0		0	0		
	職員数	(常勤 非常勤)	8	人	0.52 0.00	0.46 0.07	0.46 0.0	0.53	0.05	0.52	0.05	0.52 0.05		
総	<b>人</b>	(内)常勤職員 分(超勤分含)	9	千円	4,617	4,103	4,10	)3	4,717		4,628	4,628		
事業	弗	(内)非常勤 職員分	10	千円	0	207	20	)7	154		154	154		
費		美費⑤+⑨+⑩	11)	千円	164,348	176,444	175,13	33 1 <sup>-</sup>	75,646	17	4,173	162,307		
п.		あたりコスト ③)÷①	12	円	10,271,750	10,379,059	10,301,94	10,3	32,118	10,24	5,471	9,547,471		
スト		受益者負担分	13	千円	0	0		0	0		0	0		
把握		国からの補助金等	14)	千円	0	0		0	0		0	0		
,,,,,,,	財	都からの 補助金等 その他の	15	千円	0	0		0	0		0	0		
		その他の 補助金等 特定財源計	16	千円	0	0		0	0		0	0		
		(3+(4+(5+(6) 差引:一般 財源(1)-(7)	18	千円	164,348	176,444	175,13	0 33 1	0 75,646		0 4,173	162,307		
	受益	者負担比率①	)÷(1)	%	0.0	0.0	0	.0	0.0		0.0	0.0		

		平成24年度 杉	並区事務	<u>事業評価表</u>		整理	番号 544
			内 容		規模	単位	事業費(千円)
2		給料			17	人	73,612
3	(1)主な取組み	職員手当(期末勤勉手当、	地域手当、時間忽	卜勤務手当等)	17	人	69,508
年度	(1) 土な収価の	共済費			17	人	26,271
の事							
業		その他(			)		0
実施状		特別区人事委員会の勧告を 行いました。	を受け、公民較差	:(△842円、△0.20)を	解消するため、	給料	表の引下げを
況	(2)事業実績						
	事業開始当初から 現在までの変化	特別区人事委員会は、毎年 を維持するために勧告を行 議を経て、一般職員の給与	っています。区で	は、この勧告を受けて			
事業環境の変	事業に対する住民の 意見 (事業に対する期待・ 要望・苦情など)	景気の急速な悪化に伴い、 駄なく、適正に支給されてい				なって	ているか、また無
変化	今後の予測	勤務成績等に基づくメリハリ の提供を図るため、給与制力			<b></b> を高め、質	の高い	・行政サービス
	評価と課題	これからも質の高い行政サー制度を構築していくとともに、また、職員の健康保持、公利要課題です。	、民間の給与水道	⊭にあわせた退職手≌	旨などの制度改	正を行	<sub>牙っていきます。</sub>
	今後の方向性	I 事業の方向性 (	拡 充	● 現状維持	縮 小	C	)廃 止
改善	(見直しの視点)	Ⅱ 事業の改善	○事業四	]容の変更	○実施方法の	変更	
2・見直しの方向(中長期)		とめ、人事委員会勧告に基づ 勤務成績等に基づくメリハリの			げ等の実施とと	もに、	職員の意欲と
特記事項							

事務	事業律	Ž ;	総務耳	職員	人件	費		款	8	項	1	目	2	事業	1	整理番号		545	
担当	部課4	<b>各</b>	総務部	羽職員	員課			係名	ń	給与係		連組電話	各先 番号		1519	昨年度 整理番号		559	ı
(:	平成2	3年度	担当部	『課名	ፈ)		政策経	営部	職員詞	果			予算	事業は	区分	既定事業			
	事業	開始	召和	•	50	年度												主	要事業
	対象	✓個	人	世帯	<b> </b>	団体 □ そ	の他 ☑ 内	部管理	<u> </u>	根拠	(1)	杉並	区職	員の糸	合与に	二関する条(	列		
	総務	職員(2	常勤∙	再任	用)					法令 等	(2)	杉並	区職	員の退	退職手	当に関す	る条例	iJ	
	事業	の目的	]•目標	(文	対象を	どのような	状態にした	いのか	(۱ر	活動	指標:	名(式	()						
事	員の					ヽリのある給 ひ高い行政								任用で 者の		匀人数)			
務事業	る。									(2)									
米の概	活動	内容	(事務	事業	の内容	容、やり方、	手順)			成果	指標		<b>*</b> (	(代)=	適当	な指標が	ない場	合の代	<b>大替指標</b>
要	導入		り、メリ			る昇給と、 給与制度を				成果排	<b></b> 信標名	(1)							
	○庶	務事務	シスラ	テムに 。例	より   月 絵:	■請のあった 料及び手当	上通勤・扶養   を適正 <i>に</i> 3	を手当 5給す	等の る.	算定式 の説明		標							
	○職	員の住	民税(	の納付	寸、年	末調整等を	そ行うとともり	こ、東ス	京都	成果排		i (2)							
										算定式の説明		际							
	区分単					21年度	22호	<b></b>			23年	₹度		24年		計画(目標 対する23年			
		E-71			十四	実績	計画	実	績	計i (目標		実	績	計	迪	達成率			
		指標(1)		1	人	284	287		305		297		306		304	103.0	1		
指標		指標(2) 上標(1)		2															
		音標(1) 音標(2)		<ul><li>3</li><li>4</li></ul>															
	事業發			5	千円	5,782,925	6,085,766	5,84	6,466	5,982	2,921	5,81	5,063	6,41	9,477	23年度予算	算執行	率%	97.2
	(内)招	设資的経	費等	6	千円	0	0		0		0		0		0		特記	事項	
	(内)氢	委託費		7	千円	0	0		0		0		0		0	学校職員. 務職員人			
	職員数	(常勤 非		8	人	1.36 0.00	1.21 0.19	1.20	0.19	1.27	0.09	1.24	0.09	1.24	0.09	退職手当一括計上	は学校	交職員ノ	人件費に
総	人 件	(内)常勤分(超勤	分含)	9	千円	12,075	10,793	1	0,704	1	1,303	1	1,036	1	1,036	ます。この トロが他の	ため、	単位を	たりコス
事業	費	(内)非 職員分		10	千円	0	561		561		277		277		277	なっていは	ます。		
費・		き費⑤+( あたりコ		11)	千円	5,795,000	6,097,120		7,731				6,376		0,790	ため、退職	哉者の	変動に	より、事
コス		3))÷(1)		12	円		21,244,321	19,20				19,04				退職者の	F實) 7 推移(	P変動し 学校職	します。 員を除
۲		受益者負国からの		13	千円	0	0		0		0		0		0	H20 142丿			
把 握		補助金都からの	D	15	千円	0	0		0		0		0		0	134名、H2 名			
	源	補助金	の	16	千円	0	0		0		0		0			※H24は <sup>-1</sup> は実績	予算上	:人数、	その他
		補助金 特定財 (3)+(4)+(	源計	17)	千円	0	0		0		0		0		0				
		差引:-	一般	18	千円	5,795,000	6,097,120	5,85	7,731	5,994	1,501	5,82	6,376	6,43	0,790				
	受益	者負担」		÷①	%	0.0	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	1			

		平成24年度	杉並区事	<mark>务事</mark> 業評価ā	表_		整理	番号 545
			内 容			規模	単位	事業費(千円)
2		給料				306	人	1,223,717
3	(1)主な取組み	職員手当(期末勤勉	手当、地域手当、時	間外勤務手当等)		306	人	4,136,590
年度	(1) 土な収価の	共済費				306	人	453,629
の		災害補償費				10	人	1,127
事業実		その他(			)			0
美施状況	(2)事業実績	特別区人事委員会の 行いました。						
<b>+</b>	事業開始当初から 現在までの変化	特別区人事委員会は を維持するために勧告 議を経て、一般職員の	告を行っています。	区では、この勧告を				
事業環境の変化	事業に対する住民の 意見 (事業に対する期待・ 要望・苦情など)	景気の急速な悪化に 駄なく、適正に支給さ				したものと	なって	いるか、また無
化	今後の予測	勤務成績等に基づく の提供を図るため、糸			然と能力を	≥高め、質	の高い	行政サービス
	評価と課題	これからも質の高い行制度を構築していくと また、職員の健康保持 要課題です。	ともに、民間の給与	水準にあわせた退	職手当など	の制度改	正を行	<b>テっていきます。</b>
	今後の方向性	I 事業の方向性	○拡 充	◉ 現状維持	○縮ノ	jv	С	)廃 止
改善	(見直しの視点)	Ⅱ 事業の改善	〇 事	業内容の変更	0 5	実施方法の	変更	
1・見直しの方向(中長期)	公民較差を解消するが能力を高めるために、				可下げ等の	の実施とと	もに、	職員の意欲と
特記事項								

事務	生活経済 生活経済			職員	人件費		款 8	項	1	目	3	事業 1	整理番号	546
担当	部課	名 総務部	部職員	員課			係名	給与係		連絡電話		1519	昨年度 整理番号	560
(3	平成2	3年度担当部	部課名	3)		政策経	営部職員	課			予算	事業区分	既定事業	
	事業	開始 昭和		50	年度									主要事業
		☑ <b>個人</b> [ 経済職員(常	<mark>〕世帯</mark> 常勤・		団体 □ そ 月)	の他 ☑内	部管理	根拠法令等		地方:			関する条例	
	事業	の目的・目標	票(文	対象を	どのような	伏態にした	いのか)	活動技	<b>á標</b> 4	名(式	)			
事務事業		務成績等に 意欲と能力を										女(再任用き 者の月平均		
の	活動	内容(事務	事業	の内容	容、やり方、	手順)		成果技	<b></b> 信標		<b></b>	代)=適当	な指標がない	場合の代替指標
概要	導能○無極の	員の勤務成別等により、 りを高める。 務事務シスプ 野当を審査 員の住民税	Jハリロテムに テムに の納何	かある より申 月 給 対、年	給与制度を 計のあった 料及び手当 末調整等を	:構築し、職 :通勤・扶養 「を適正にす ご行うとともん	遺の意欲 長手当等の え給する。 こ、東京都	算定式の説明	•指标					
	職員	共済組合の	共済	費の事	業主負担	金等を支出	する。	成果指	標名	(2)				
								算定式の説明		票				
	区分 単位 単位					22年		計画	23年			24年度 計画	計画(目標値)に 対する23年度の	
	`T <del>T</del> L+	<b>七本 / 4 〉</b>	0		実績	計画	実績	(目標	値)	実			達成率 %	-
		指標(1)  指標(2)	① ②	人	391	398	421		410		439	422	107.1	-
抽		日標(2)  指標(1)	3											-
		指標(2)	4											-
	事業領	<b>費</b>	<b>⑤</b>	千円	3,388,003	3,568,081	3,563,71	0 3,508	,195	3,49	5,114	3,400,960	23年度予算執行	了率% 99.6
	(内)批	设資的経費等	6	千円	0	0		0	0		0	0	特訓	3事項
	(内)	委託費	7	千円	0	0		0	0		0	0		
		(常勤 非常勤)	8	人	0.94 0.00	0.84 0.12	0.83 0.1	2 0.90	0.05	0.88	0.05	0.88 0.05		
総	件	(内)常勤職員 分(超勤分含) (内)非常勤	9	千円	8,346	7,493	7,40		,010		7,832	7,832		
事業		職員分	10	千円	0	354	35		154	2.50	154	154		
費 •		* 費 5 + 9 + 10 あたりコスト	11)	千円 円	3,396,349 8,686,315	3,575,928 8,984,744	3,571,46 8,483,29			7,97	3,100	3,408,946 8,078,071		
コス	(11)-(6	(5))÷(1) 受益者負担分	13	千円	0,000,313	0,904,744		0 0,370	,465	1,91	9,121	0,076,071		
ト把		国からの	14)	千円	0	0		0	0		0	0		
握		補助金等 都からの 補助金等	15	千円	0	0		0	0		0	0		
	源	相助金等 その他の 補助金等	16	千円	0	0		0	0		0	0		
		特定財源計 (13)+(4)+(15)+(16)	11)	千円	0	0		0	0		0	0		
		差引:一般 財源(11)-(17)	18	千円	3,396,349	3,575,928	3,571,46	8 3,516	,359	3,50	3,100	3,408,946		
	受益	者負担比率①	)÷(1)	%	0.0	0.0	0.	0	0.0		0.0	0.0		

		平成24年度	杉並区事	<mark>务事</mark> 業評価ā	表_		整理	番号 546
			内 容			規模	単位	事業費(千円)
2		給料				439	人	1,644,024
3	(1)主な取組み	職員手当(期末勤勉=	手当、地域手当、時	間外勤務手当等)		439	人	1,266,871
年度	(1) 土な収価の	共済費				439	人	584,219
の事								
事業実		その他(			)			0
美施状況	(2)事業実績	特別区人事委員会の 行いました。						
+	事業開始当初から 現在までの変化	特別区人事委員会は を維持するために勧告 議を経て、一般職員の	告を行っています。	区では、この勧告を				
事業環境の変い	事業に対する住民の 意見 (事業に対する期待・ 要望・苦情など)	景気の急速な悪化に 駄なく、適正に支給さ				したものと	なって	こいるか、また無
化	今後の予測	勤務成績等に基づく。 の提供を図るため、糸			ない おいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	₹高め、質	の高い	行政サービス
	評価と課題	これからも質の高い行制度を構築していくとまた、職員の健康保持要課題です。	ともに、民間の給与	水準にあわせた退	職手当など	の制度改	正を行	<b>うっていきます。</b>
	今後の方向性	I 事業の方向性	○拡 充	◉ 現状維持	○縮ノ	jv	С	)廃 止
改善	(見直しの視点)	Ⅱ 事業の改善		業内容の変更	O §	実施方法の	変更	
1・見直しの方向(中長期)	公民較差を解消するが能力を高めるために、				の引下げ等の	の実施とと	€1E,	職員の意欲と
特記事項								

事務	事業	名	保健	福祉	職員	人件費			款	8	項	1	目	4	事業	1	整理番号	547	
担当	部課	名	総務部	部職員	員課				係名	糸	合与係	ξ.	連絡電話	A先 番号	15	19	昨年度 整理番号	561	
(3	平成2	3年度	担当部	部課名	<b>4</b> )		政	策経	営部職	員訓	果			予算	事業区	分	既定事業		
	事業	開始	昭和		50	年度												□ 主要	要事業
	対象	☑個	人[	世帯	÷ 🗌	団体	その他[	✓ 内	部管理		根拠	(1)	地方	公務」	員法				
	保健	福祉暗	钱員(常	常勤∙	再任月	用)					法令 等	(2)	杉並	区職」	員の給与	手に	関する条例		
	事業	の目的	]•目標	栗(文	対象を	どのよう	な状態に	した	ハのか	)	活動	指標	名(式	)					
+							給与制度 政サービ				(1)				数(再任) 者の月				
事務	る。										(2)	(//14/1/	1 X ML		-H 42/1	1 -	<i>47</i> \ <del>9</del> \7		
務事業の											(2)								
の 概							方、手順)		_ 0.4-		成果	指標		<b>X</b> (	(代) = 通	鱼当	は指標がない場	場合の代	替指標
要	導入	等によ	り、メリ				:、勤勉手 度を構築し				成果排	旨標名	(1)						
	○庶		シスプ				った通勤・						漂						
	○職	員の住	民税	の納付	寸、年	末調整等	当を適コ 等を行うと	ともに	二、東京	-	の説明	丹守							
	₩貝:	共併社	1 EV	共併:	買びり	# 未土貝	担金等を	又山	9 <b>5</b> 0		成果排	旨標名	(2)						
											算定式の説明		漂						
	区分				単位	21年度	Ę	22年	度			23年	F度		24年月		計画(目標値)に 対する23年度の		
					+12	実績	計画	画	実績	į	計(目標		実	績	計画		達成率 %		
		指標(1)		1	人	1,7	33 1	1,765	1,	,795		1,808		1,800	1,7	791	99.6		
指標		指標(2)		2															
12.4		指標(1)  指標(2)		<ul><li>3</li><li>4</li></ul>															
	事業領			5	千円	14,370,7	20 14,657	7,541	14,600	,483	14,49	4,601	14,45	4,603	14,441,1	100	23年度予算執行	~~%	99.7
	(内)批	<b>设資的</b> 紹	<b>圣費等</b>	6	千円		0	0		0		0		0		0	特記	事項	
	(内)	委託費		7	千円		0	0		0		0		0		0			
	職員数	(常勤 非	作常勤)	8	人	1.36 0.	00 1.21	0.19	1.20	0.19	1.27	0.05	1.24	0.05	1.24 0	.05			
総	人件	(内)常	分含)	9	千円	12,0	75 10	),793	10,	,704	1	1,303	1	1,036	11,0	)36			
事業	費	(内)非 職員分		10	千円		0	561		561		154		154		154			
費		業費⑤+6 あたりコ		11)	千円	14,382,7									14,452,2				
コス		3))÷(1)		12	円	8,299,3			8,140		8,02	3,262	· ·	6,552	8,069,3				
۲		受益者が国からの		13	千円		0	0		0		0		0		0			
把 握		補助金都からの	カ	<b>14</b> )	チ円		0	0		0		0		0		0			
	源	補助金	の	(15) (16)	千円		0	0		0		0		0		0			
		補助金 特定財 (3)+(4)+	源計	17)	千円		0	0		0		0		0		0			
		差引:	一般	18	千円	14,382,7	95 14,668	3,895	14,611	,748	14,50	6,058	14,46	5,793	14,452,2	290			
•	受益	者負担」		)÷(1)	%	(	0.0	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			

_		平成24年度	杉並区事	<b>务事業評価</b> ₹	表		整理	番号 547
			内 容			規模	単位	事業費(千円)
2		給料				1,800	人	6,898,581
3	(1)主な取組み	職員手当(期末勤勉=	手当、地域手当、時	間外勤務手当等)		1,800	人	5,110,051
年度	(1) 土は収組の	共済費				1,800	人	2,445,971
の重								
事業		その他(			)			0
実施		特別区人事委員会の 行いました。	勧告を受け、公民	咬差(△842円、△0.	.20)を解消	するため、	給料	表の引下げを
状況	(2)事業実績							
		特別区人事委員会はを維持するために勧告						
	事業開始当初から 現在までの変化	議を経て、一般職員の			2017 1111	<i>p</i> 4210 = 11 /-	,,,,,	
	が江みでの変化							
事		景気の急速な悪化に	伴い、公務員の給・	与水準は社会経済 🕆	青勢に適合	したものと	なって	こいるか、また無
事業環	事業に対する住民の 意見	駄なく、適正に支給さ						,
境の	(事業に対する期待・							
変	要望・苦情など)							
化		勤務成績等に基づくの提供を図るため、総			意欲と能力を	を高め、質	の高V	(行政サービス
	今後の予測	の使用を図るだめ、	子前及少稱垣以5	三かれた、世色なります。				
	7  2 07   1/1							
		これからも質の高い行	ではサービスの提供	に向け 職員の音楽	かしむ わたエ	主めるため	رار الك	ハリのなる給与
		制度を構築していくと	ともに、制度上の間	題点などの解決を	図っていき	ます。また、	、職員	の健康保持、
	評価と課題	公務能率の維持・向_	ヒ、フィフリークハラ	ン人の観点から超近	直	<b>枫</b> か里安ま	<b></b>	x 9 0
	今後の方向性	I 事業の方向性	○拡 充	◉ 現状維持	○縮	小	C	)廃 止
改	(見直しの視点)	Ⅱ 事業の改善	<b>○</b> 事	業内容の変更	0	実施方法の	変更	
善・		とめ、人事委員会勧告	に基づく、月例給与	F、期末・勤勉手当 <i>0</i>	り引下げ等	の実施とと	きに、	職員の意欲と
見直	能力を高めるために、	勤務成績等に基づくを	リハリのある給与制	度を構築します。				
し								
の方								
向								
中								
中長期								
$\smile$								
#±								
特記事								
事項								

事務事業名		名	都市	整備	職員	人件費		款	8	項	1	目	5	事業	1	整理番号	548	
担当	部課	名	総務部	<b></b> 郭職員	〕課			係名	ŕ	給与係		連絡電話		15	19	昨年度 整理番号	562	
(3	平成2	3年度	担当音	祁課名	<b>(</b> 1)		政策経	営部職	損調	果			予算	事業区名	分	既定事業		
	事業	開始	召和	<b>—</b>	50	年度											□ 主	要事業
	対象	✓ 個.	人	世帯	<b> </b>	団体 □ そ	の他 ☑ 内	部管理		根拠	(1)	地方	公務」	員法				
	都市	整備職	)員(常	常勤∙	再任月	月)				法令 等	(2)	杉並	区職」	員の給与	チに	関する条例		
	事業	の目的	□目標	栗 (文	才象を	どのような	状態にした	いのか	)	活動指標名(式)								
+						vJのある給 の高い行政								数(再任) 者の月 <sup>3</sup>				
事務	る。										(//14/1/	1 X ML			1 ~	77 C 50 C		
務事業										(2)								
の 概						容、やり方、		15. 6		成果	指標		<b>X</b> (	(代)=遁	当	な指標がない場	場合の代	替指標
要	導入	等によ	り、メリ			る昇給と、 給与制度を				成果排	旨標名	(1)						
	○庶		シスラ			請のあった					票							
	○職	員の住	民税	の納付	寸、年	料及び手当末調整等を	と行うとともし	こ、東京		の説明	月寺							
	職員	職員共済組合の共済費の事業主負担金等を支援						ける。	<sup>ける。</sup> 成果指標名(			(2)						
										算定式 の説明		票						
	区分				単位	21年度	22年	丰度			23年	F度		24年度		計画(目標値)に 対する23年度の		
		E /J			十四	実績	計画	実約	責	計i (目標		実	績	計画		達成率 %		
		指標(1)		1	人	307	322		338		341		347	35	52	101.8		
指標		指標(2)		2														
IX.		指標(1)  指標(2)		<ul><li>3</li><li>4</li></ul>														
	事業領			<b>(5)</b>	千円	2,722,421	2,827,222	2,817	.072	2.850	),127	2.81	7,366	2,768,1	82	23年度予算執行	·率%	98.9
		<b>设</b> 資的経	費等	6	千円	0	0	,-	0		0		0	, , , ,	0		事項	
	(内)	委託費		7	千円	0	0		0		0		0		0			
	職員数	(常勤 非	常勤)	8	人	0.94 0.00	0.84 0.12	0.83	0.12	0.90	0.05	0.88	0.05	0.88 0.	05			
総	人件	(内)常勤分(超勤分	分含)	9	千円	8,346	7,493	7	,404	{	3,010		7,832	7,8	32			
事業	費	(内)非常 職員分	常勤	10	千円	0	354		354		154		154	1	54			
費		業費⑤+( あたりコ		11)	千円	2,730,767	2,835,069	2,824			3,291		5,352	2,776,1				
⊐		かたりコ <u>(5))÷(1)</u>	<u> </u>	12	円	8,895,007	8,804,562	8,357			2,085	8,14	2,225	7,886,8	41			
スト		受益者負国からの		13	千円	0	0		0		0		0		0			
把握		補助金都からの	等	14)	千円	0	0		0		0		0		0			
		補助金	等	15	千円	0	0		0		0		0		0			
		補助金	等 原計	<b>16 17</b>	千円	0	0		0		0		0		0			
		13+14+( 差引:-	一般	18	千円	2,730,767	2,835,069	2,824			3,291	2,82	5,352	2,776,1	68			
	受益	財源①一①		%	0.0	0.0		0.0		0.0		0.0	(	0.0				

		平成24年度	杉並区事	<mark>务事</mark> 業評価ā	長_		整理	番号 548						
			内 容			規模	単位	事業費(千円)						
2		給料				347	人	1,347,765						
3	(1)主な取組み	職員手当(期末勤勉	手当、地域手当、時	間外勤務等)		347	人	1,000,836						
年度	(1) 土な収価の	共済費				347	人	468,765						
の事														
事業実		その他(			)			0						
美施状況 (	(2)事業実績	特別区人事委員会の 行いました。	御告を受け、公民	交差(△842円、△0.	20)を解消。	<b>す</b> るため、	給料:	表の引下けを						
+	事業開始当初から 現在までの変化	を維持するために勧告	時別区人事委員会は、毎年区と民間の給与を調査し、公民較差を是正し、区職員の適正な給与水準 維持するために勧告を行っています。区では、この勧告を受けて、条例案を作成し、区議会での審 後を経て、一般職員の給与を決定しています。											
事業環境の変に	事業に対する住民の 意見 (事業に対する期待・ 要望・苦情など)	景気の急速な悪化に伴い、公務員の給与水準は社会経済情勢に適合したものとなっているか、また無 ななく、適正に支給されているか、など区民の関心が高まっています。												
化	今後の予測	勤務成績等に基づくメリハリのある給与制度により、職員の意欲と能力を高め、質の高い行政サービスの提供を図るため、給与制度の構造改革が推進されます。												
	評価と課題	これからも質の高い行制度を構築していくと また、職員の健康保持 要課題です。	ともに、民間の給与	水準にあわせた退	職手当などの	の制度改	正を行	<sub>「つていきます。</sub>						
	今後の方向性	Ι 事業の方向性	〇拡 充	◉ 現状維持	○縮刂	١	С	廃 止						
改善	(見直しの視点)	Ⅱ 事業の改善		業内容の変更	〇 <b>第</b>	ミ施方法の	変更							
・見直しの方向(中長期)	公民較差を解消するが能力を高めるために、				○引下げ等の	の実施とと	<b>5</b> 12,	職員の意欲と						
特記事項														

事務	事業	<b>名</b> 環境	清掃	職員	人件費		款 8		項 1	目	6	事業 1	整理番号	549	
担当	部課	名 総務部	部職員	員課			係名	給-	与係	連絡電話		1519	昨年度 整理番号	563	
(3	平成2	3年度担当部	部課名	<b>4</b> )		政策経	営部職員	課			予算	事業区分	既定事業		
	事業	開始 昭和		50	年度									主要事業	
			世帯		団体 □そ	の他 ☑内	部管理		艮拠 <sup>(1)</sup> よ令	地方	公務」	員法			
	<b></b>	清掃職員(常	前勤•-	<b>円</b> 仕月	月)				Arte-	杉並	区職」	員の給与に	関する条例		
	事業	の目的・目標	票(文	対象を	どのような	伏態にした	いのか)	泪	5動指標:	名(式	)				
		務成績等に 意欲と能力を										数(再任用:a 者の月平均			
事務	る。									十人和	<b>天</b> 积	有の月半月	3八数)		
務事業								(	(2)						
の 概		内容(事務							成果指標 ※(代)=適当な指標がない場合の代替指標						
要	導入	員の勤務成 等により、メリ							<b></b>	(1)					
	○庶	力を高める。 務事務システ								摽					
	○職	各種手当を審査し、例月給料及び手当を適正に ○職員の住民税の納付、年末調整等を行うととも 職員共済組合の共済費の事業主負担金等を支↓							D説明等						
	職員	共済組合の	金等を支出	する。	成	<b></b> 大果指標名	(2)								
									算定式·指表 D説明等	標					
区分		単位	21年度	22年	F度		23年	丰度		24年度	計画(目標値)に対する23年度の				
				平位	実績	計画	実績	(	計画(目標値)	実	績	計画	達成率 %		
		指標(1)	1	人	313	312	30	9	304		300	296	98.7		
抽		指標(2) 	2												
,,,,		指標(1)  指標(2)	<ul><li>3</li><li>4</li></ul>												
	事業		<u>•</u>	千円	2,662,453	2,633,025	2,597,1	32 :	2,532,893	2,50	0,161	2,428,405	23年度予算執行		
	(内)批	<b>设</b> 資的経費等	6	千円	0	0		0	0		0	0	特記	 ]事項	
	(内)	委託費	7	千円	0	0		0	0		0	0			
	職員数	(常勤   非常勤)	8	人	0.94 0.00	0.84 0.12	0.83 0.	12 (	0.90 0.05	0.88	0.05	0.88 0.05			
総	人件	(内)常勤職員分(超勤分含)	9	千円	8,346	7,493	7,40	04	8,010		7,832	7,832			
事業		(内)非常勤職員分	10	千円	0	354		54	154		154	154			
費 •		* 費⑤+⑨+⑩ あたりコスト	11)	千円	2,670,799	2,640,872	2,604,89	-	2,541,057	-	8,147	2,436,391			
コス		(3))÷(1) 受益者負担分	12	円 千円	8,532,904 0	8,464,333 0	8,430,0	0	<mark>8,358,740</mark> 0	8,30	<mark>0,490</mark> 0	8,231,051 0			
ト把		国からの	14)	千円	0	0		0	0		0	0			
握		補助金等 都からの 補助金等	15	千円	0	0		0	0		0	0			
	源	福助金等 その他の 補助金等	16	千円	0	0		0	0		0	0			
		特定財源計 (13+(4)+(15+(6)	11)	千円	0	0		0	0		0	0			
		差引:一般 財源⑪-⑪	18	千円	2,670,799	2,640,872	2,604,89	90	2,541,057	2,50	8,147	2,436,391	1		
	受益	者負担比率①	)÷(1)	%	0.0	0.0	C	.0	0.0		0.0	0.0			

_		平成24年度	杉並区事績	<mark>务事業評</mark> 価ā	長		整理	番号 549					
			内 容			規模	単位	事業費(千円)					
2		給料				300	人	1,109,863					
3	(1)主な取組み	職員手当(期末勤勉=	手当、地域手当、時	間外勤務手当等)		300	人	988,287					
年度	(1) 土な収価の	共済費				300	人	402,011					
の重													
事業実		その他(			)			0					
美施状況	(2)事業実績	特別区人事委員会の 行いました。											
+	事業開始当初から 現在までの変化	を維持するために勧告	時別区人事委員会は、毎年区と民間の給与を調査し、公民較差を是正し、区職員の適正な給与水準 維持するために勧告を行っています。区では、この勧告を受けて、条例案を作成し、区議会での審 後を経て、一般職員の給与を決定しています。										
事業環境の変	事業に対する住民の 意見 (事業に対する期待・ 要望・苦情など)	景気の急速な悪化に伴い、公務員の給与水準は社会経済情勢に適合したものとなっているか、また無 はなく、適正に支給されているか、など区民の関心が高まっています。											
化	今後の予測	勤務成績等に基づくメリハリのある給与制度により、職員の意欲と能力を高め、質の高い行政サービスの提供を図るため、給与制度の構造改革が推進されます。											
	評価と課題	これからも質の高い行制度を構築していくとまた、職員の健康保持要課題です。	ともに、民間の給与	水準にあわせた退	職手当などの	の制度改	正を行	fっていきます。					
	今後の方向性	Ι 事業の方向性	○拡 充	◉ 現状維持	○縮刂	١	С	廃 止					
改善	(見直しの視点)	Ⅱ 事業の改善		業内容の変更	〇 実	ミ施方法の	変更						
1・見直しの方向(中長期)	公民較差を解消するが能力を高めるために、				可下げ等の	り実施とと	もに、	職員の意欲と					
特記事項													

事務	事業	名	教育	職員	人件	費		款	8	項	1	目	7	事業 1	整理	番号	550	
担当	部課	名	総務部	部職員	員課			係名	ź	給与係	Ę	連維電話	A先 番号	151	9 昨年		564	
(3	平成2	3年度	担当部	部課名	ፈ)		政策経	営部職	損調	果			予算	事業区分	既定	事業		
	事業	開始	昭和		50	年度											<u></u> 主	要事業
	対象	☑個	人[	世帯	<b> </b>	団体 □ そ	の他 ☑ 内	部管理		根拠	(1)	地方	公務	員法				
	教育	職員('	常勤・	再任	用)					法令 等	(2)	杉並	区職	員の給与	に関す	る条例		
	事業	の目的	・目標	票(文	対象を	どのような	状態にした	いのか	いのか) 活動指標名(式)									
+						vJのある給 の高い行政				(1)				任用含む 者の月平		r)		
事務	る。										(小口 1°	1 X NE	大順	イツカエ	~~\\\\ <u>\</u>			
務事業										(2)								
の概						容、やり方、				成果指標 ※(代)=適当な指標がない場合の代替指標							替指標	
要	導入	等によ	り、メリ			る昇給と、 給与制度を				成果指標名(1)								
	○庶		ミシスプ			請のあった						漂						
	○職	員の住	E民税	の納付	寸、年	料及び手当 末調整等を	そ行うとともり	こ、東京		の説	明等							
	職員	職員共済組合の共済費の事業主負担金等を支援						はする。 成果指標:			指標名	(2)						
										算定: の説 <sup>6</sup>		票						
	区分				単位	21年度	22호	₮度			23年	F度		24年度		(目標値)に る23年度の		
		四刀			丰四	実績	計画	実統	責	計 (目標		実	績	計画		成率 %		
		指標(1)		1	人	233	222		223		234		224	253	3	95.7	_	
指標		指標(2)		2													-	
12.4		指標(1)  指標(2)		<ul><li>3</li><li>4</li></ul>													-	
	事業		<u>'</u>	<u>•</u>	千円	2,157,958	2,032,365	2,014	,722	2,05	2,311	2,03	1,346	2,095,07	0 23年	度予算執行	率%	99.0
	(内)批	<b>殳資的</b> 網	¥費等	6	千円	0	0		0		0		0		0	特記	事項	
	(内)	委託費		7	千円	0	0		0		0		0		0			
	職員数	(常勤 詞	非常勤)	8	人	0.89 0.00	0.79 0.12	0.78	0.12	0.85	0.05	0.83	0.05	0.83 0.0	5			
総	人件	分(超勤	分含)	9	千円	7,902	7,047	6	,958		7,565		7,387	7,38	7			
事業		(内)非職員分		10	千円	0	354		354		154		154	15				
費 •		業費⑤+ あたり=		11)	千円	2,165,860	2,039,766	2,022			0,030		8,887	2,102,61				
コス		5))÷(1) 受益者:		13	円千円	<b>9,295,536</b> 0	9,188,135 0	9,067	,417		3,547 0		2,174 0	8,310,71	0			
ト把		国から	の	14)	千円	0	0		0		0		0		0			
握	B→	補助金 都から 補助金	の	15	千円	0	0		0		0		0		0			
	源	無助金 その他 補助金	の	16	千円	0	0		0		0		0		0			
		特定財 (13+14)+	源計	17)	千円	0	0		0		0		0		0			
		差引:		18	千円	2,165,860	2,039,766	2,022	,034	2,06	0,030	2,03	8,887	2,102,61	1			
	受益	者負担.	比率①	(I)÷(	%	0.0	0.0		0.0		0.0		0.0	0.	0			

		平成24年度	杉並区事	<mark>务事</mark> 業評価ā	長_		整理	番号	550			
			内 容			規模	単位	事業費	(千円)			
2		給料				224	人		919,315			
3	(1)主な取組み	職員手当(期末勤勉	手当、地域手当、時	間外勤務手当等)		224	人		791,105			
年度	(1) 土な収価の	共済費				224	人		320,926			
の事												
事業実		その他(			)				0			
美施状況 (	(2)事業実績	特別区人事委員会の 行いました。	御告を受け、公民	交差(△842円、△0.	20)を解消で	「るため、	給料:	表の引き	<b>、</b> けを			
+	事業開始当初から 現在までの変化	特別区人事委員会は を維持するために勧行 議を経て、一般職員の	告を行っています。	区では、この勧告を								
事業環境の変	事業に対する住民の 意見 (事業に対する期待・ 要望・苦情など)	景気の急速な悪化に伴い、公務員の給与水準は社会経済情勢に適合したものとなっているか、また無 ななく、適正に支給されているか、など区民の関心が高まっています。										
化	今後の予測	勤務成績等に基づくメリハリのある給与制度により、職員の意欲と能力を高め、質の高い行政サービスの提供を図るため、給与制度の構造改革が推進されます。										
	評価と課題	これからも質の高い行制度を構築していくとまた、職員の健康保持要課題です。	ともに、民間の給与	水準にあわせた退	職手当などの	の制度改	正を行	すっている	きます。			
	今後の方向性	Ι 事業の方向性	〇拡 充	◉ 現状維持	○縮刂	\	С	)廃 止				
改善	(見直しの視点)	Ⅱ 事業の改善		業内容の変更	〇 <b>実</b>	施方法の	 変更					
1・見直しの方向(中長期)	公民較差を解消するが能力を高めるために、				○引下げ等の	実施とと	もに、	職員の	意欲と			
特記事項												

事務	事業	宮 嘱託	員人	件費	•		款 8	項 1	目	8	事業 1	整理番号	552		
担当	部課	名 総務	部職員	員課			係名	給与係	連絡電話番		1519	昨年度 整理番号	566		
(3	平成2	3年度担当	部課名	ፈ)		政策経	営部職員	課	Ŧ	予算事	業区分	既定事業			
	事業	<mark>開始</mark> 昭和		60	年度								主要事業		
		☑ 個人 [ 員(国民健康			団体 □ そ 員を除く)	の他 ☑内	部管理	根拠 <sup>(1)</sup> 法令 等 (2)	例		·勤職員の ·勤職員規		弁償に関する条		
	事業	の目的・目	票(文	対象を	どのような	伏態にした	いのか)	) 活動指標名(式)							
事務事業	見直	託員の勤務 し、嘱託員の ビスの提供を	)意欲	と能え				(1) 保険	嘱託員	を除く		-トタイマーを含 匀人数)	み、国民健康		
の	活動	内容 (事務	事業	の内容	宮、やり方、	手順)		成果指標 ※(代)=適当な指標がない場合の代替指標							
概要	見の給の場	託員の勤務 し、嘱託員の 請のあったう る。 託員の住民 料等の事業	の意欲 通勤届 税の組	と能力 番等を 納付、	かを引き出て 審査し、例 年末調整等	す。 月の報酬を 等を行うとと	適正に支	成果指標名 算定説明 ・指 の成果 式明等 は で説明 は で説明 は で説明 は で説明 は で説明 は に ま に ま は り に ま り に り に り に り に り に り に り に り に り	標 G(2)						
	区分 単位 21年度 22			<b>F</b> 度		年度		24年度	計画(目標値)に 対する23年度の						
				<b>-</b>	実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	į	計画	達成率 %			
		指標(1) ————	1	人	928	760	769	787	7	788	790	100.1			
抽		指標(2)	2							_					
1//		指標(1) 	3												
	事業	指標(2)  	<b>4 5</b>	千円	2,510,991	2,134,358	2,088,932	2,148,443	2,107,	291	2,356,883	23年度予算執行	· <b>率%</b> 98.1		
		了。 股資的経費等	6	千円	0	2,134,330	2,000,732	, ,	<u> </u>	0	2,330,003		<del></del>		
		委託費	7	千円	0	0	(			0	0	19 80	7.7		
		(常勤 非常勤)	8	人	1.31 0.00	1.16 0.00	1.15 0.00	0.65 0.50	0.63	0.50 (	0.63 0.50				
445	人	(内)常勤職員 分(超勤分含)	9	千円	11,631	10,347	10,258	5,785	5,	,607	5,607				
総事	件 費	(内)非常勤職員分	10	千円	0	0	(	1,540	1,	,540	1,540				
業費		美費⑤+⑨+⑩	11)	千円	2,522,622	2,144,705	2,099,190	2,155,768	2,114,	,438	2,364,030				
. п		あたりコスト 3))÷①	12	円	2,718,343	2,821,980	2,729,766	2,739,222	2,683,	,297	2,992,443				
スト		受益者負担分	13	千円	8,117	10,152	9,753	7,981	9,	,762	8,964				
把		国からの 補助金等	14)	千円	0	0	(	)							
握	財	都からの 補助金等	15	千円	0	0	(	)							
		その他の 補助金等	16	千円	0	0	(	)							
		特定財源計 (3)+(4)+(5)+(6)	1	千円	8,117	10,152	9,753	7,981	9,	,762	8,964				
		差引:一般財源①一①	18	千円	2,514,505	2,134,553	2,089,437				2,355,066				
	受益	者負担比率①	3)÷(1)	%	0.3	0.5	0.0	0.4		0.5	0.4				

		平成24年度	杉並区事	務事業評価ā	長		整理	番号 552						
			内 容			規模	単位	事業費(千円)						
2		報酬				788	人	1,849,052						
3	(1)主な取組み	共済費(災害補償費部	含む)			788	人	258,239						
年度	(1)土は収価が													
の														
事業実		その他(			)			0						
実施 状		嘱託員報酬の支給に	対して、公平公正	な執行を行いました。										
況	(2)事業実績													
		行財政改革を推進す					定管理	理者制度、非常						
	事業開始当初から	勤職員の積極的活用	1、事務の効率化等	を付りことか来められ	にいます。	0								
	現在までの変化													
事		<b>早</b> 気の急速な悪ルに	気の急速な悪化に伴い、嘱託員の報酬水準は社会経済情勢に適合したものとなっているか、また無											
事業環	事業に対する住民の	駄なく、適正に支給さ				ULBUIZ	./L') (	くるが、また悪						
境の	意見 (事業に対する期待・													
変	要望・苦情など)													
化		非常勤職員の積極的												
	今後の予測	必要です。正規職員る 能力を生き出すため			くいる中、	目宿体のま	卡吊男	職員の息欲と						
		非常勤職員の意欲と	能力を生かしたメリ	ハリのあろ任用・報酬	制度の構	築月 て	平成2	1年度から 再						
		雇用職員について定 般嘱託員については	年前の職層に関わ	らず、職務内容に応	じた報酬権	各付けが実	施され	1ています。一						
	評価と課題	した報酬格付けとなっ	っています。今後、常	常勤職員との格差是	、戦場内各 正など、非	常勤職員	の勤務	経験等を重視						
		改善について、慎重に	こ検討していく必要	あります。										
	今後の方向性	I 事業の方向性	○拡 充	◉ 現状維持	○縮	小	C	)廃 止						
改善	(見直しの視点)	Ⅱ 事業の改善		業内容の変更		実施方法の								
· 見		ビ、非常勤職員の意欲 と引き出すために、嘱言												
直	ます。	Eなど、非常勤職員の												
の	们到4000000000000000000000000000000000000	L・& C 、 り F III	奶水口 守た追い		3 (6))(	/ 仪 厌至'。	·1大日17	<b>7. 記及て</b> り。						
方向														
中長														
期														
特記														
事項														